



令和4年2月4日

統合幕僚監部

令和3年度日米共同統合防災訓練について

自衛隊は、下記のとおり令和3年度日米共同統合防災訓練を実施します。

記

1 訓練の目的

南海トラフ地震発生時における在日米軍との共同対処を実動により訓練し、在日米軍、関係省庁、関係地方公共団体等との連携による震災対処能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

令和4年2月10日（木）～同年2月11日（金）

3 実施場所

和歌山県及び訓練参加部隊等の所在地並びに関東地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方及び九州地方周辺海空域

4 主要訓練項目

- (1) 災害対処に係る在日米軍との共同連携
- (2) 災害対処に係る主要部隊等間の連携
- (3) 災害対処に係る関係地方公共団体その他の関係機関との連携

5 訓練概要等

- (1) 想定
南海トラフ地震
- (2) 訓練概要
 - ア 指揮幕僚活動
 - イ ヘリ映像伝送機等による情報収集・被害状況の把握
 - ウ 和歌山県が実施する防災訓練との連携
 - (ア) 航空機による情報収集・被害状況の把握
 - (イ) 航空機による救援物資の輸送
 - (ウ) 米軍との共同訓練（救援物資の輸送）

6 参加部隊等（参加部隊等は状況により変更となる場合があります。）

(1) 統合幕僚監部等

人員約170名

(2) 陸上自衛隊

人員約520名、航空機6機（UH-1×5機、LR-2×1機）等

(3) 海上自衛隊

人員約160名、艦艇1隻（掃海艇「なおしま」）等

(4) 航空自衛隊

人員約70名、航空機6機（戦闘機等×2機、U-125×1機、C-130×1機、C-1×1機、C-2×1機）等

(5) 在日米空軍

人員5名、航空機1機（C-130×1機）

※ 新型コロナウイルス感染予防対策を講じて訓練を実施します。